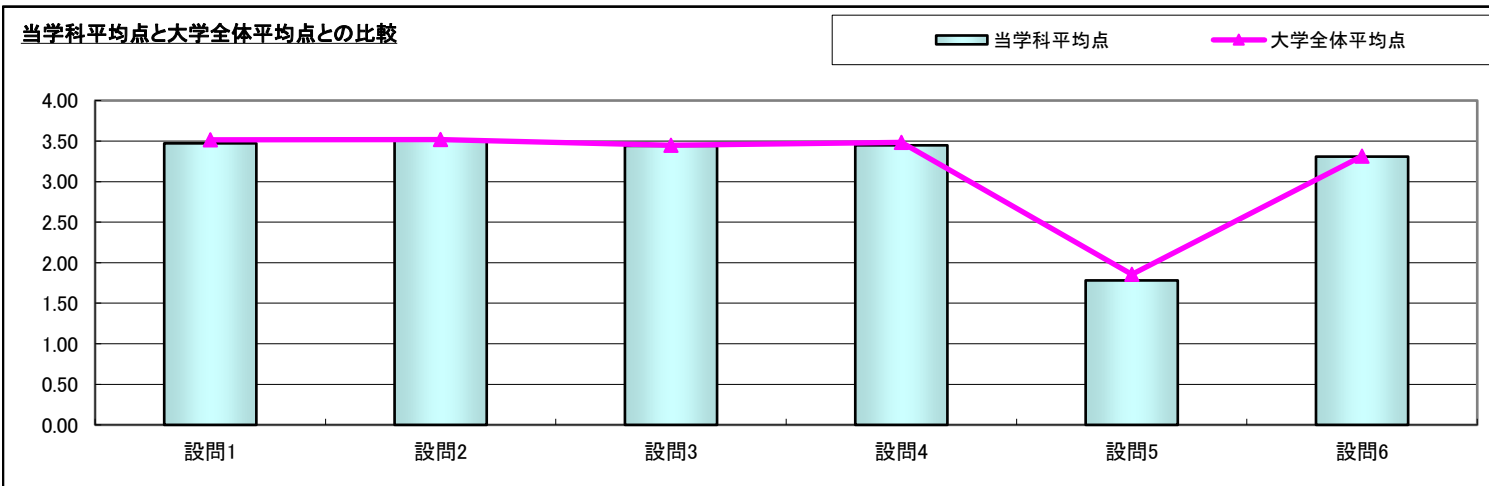


学科	総合経営学科
----	--------

履修人数	6,116
回答者数	3,936

設問	設問文	平均点	回答数(人)／回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.47	2,117	1,608	162	49	0	3,936
			53.8	40.9	4.1	1.2		
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.51	2,319	1,370	175	72	0	3,936
			58.9	34.8	4.4	1.8		
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.44	2,194	1,386	253	103	0	3,936
			55.7	35.2	6.4	2.6		
4	学修環境は適切でしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.45	2,185	1,424	230	97	0	3,936
			55.5	36.2	5.8	2.5		
5	授業時間以外で、この科目の授業1回当たりの平均的な学修時間はどの程度でしたか。(学修時間には、予習・復習・課題のほか、レポート課題作成、プレゼンテーションの発表準備、休み時間に関連事項のディスカッションをした、通学時間に関連事項を検索したなど全て含みます。) ④4時間以上 ③2～4時間未満 ②30分～2時間未満 ①30分未満	1.78	148	445	1,742	1,601	0	3,936
			3.8	11.3	44.3	40.7		
6	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.31	1,602	2,028	223	83	0	3,936
			40.7	51.5	5.7	2.1		



設問1と設問2の相関

設問2(教員の努力)

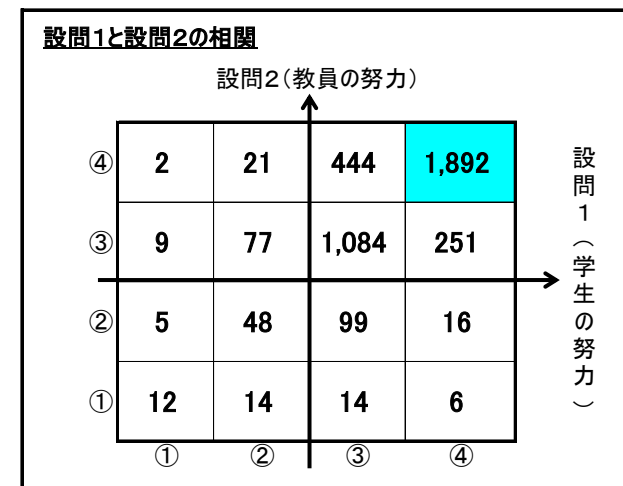
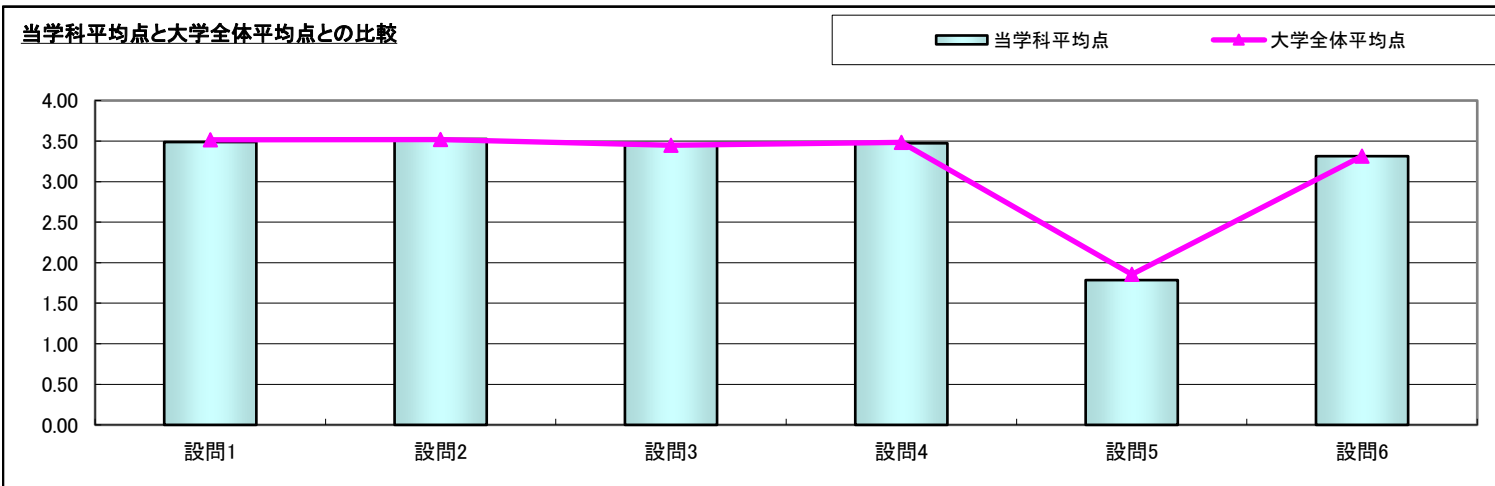
設問1(学生の努力)

		設問2(教員の努力)				
④	4	19	443	1,853		設問1(学生の努力)
③	8	73	1,052	237		
②	4	55	97	19		
①	33	15	16	8		
		①	②	③	④	

学科	観光ホスピタリティ学科
----	-------------

履修人数	5,936
回答者数	3,994

設問	設問文	平均点	回答数(人)／回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.49	2,165	1,641	160	28	0	3,994
			54.2	41.1	4.0	0.7		
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.53	2,359	1,421	168	46	0	3,994
			59.1	35.6	4.2	1.2		
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.45	2,232	1,419	266	77	0	3,994
			55.9	35.5	6.7	1.9		
4	学修環境は適切でしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.47	2,263	1,437	213	81	0	3,994
			56.7	36.0	5.3	2.0		
5	授業時間以外で、この科目の授業1回当たりの平均的な学修時間はどの程度でしたか。(学修時間には、予習・復習・課題のほか、レポート課題作成、プレゼンテーションの発表準備、休み時間に関連事項のディスカッションをした、通学時間に関連事項を検索したなど全て含みます。) ④4時間以上 ③2～4時間未満 ②30分～2時間未満 ①30分未満	1.79	143	482	1,744	1,625	0	3,994
			3.6	12.1	43.7	40.7		
6	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.31	1,600	2,102	236	56	0	3,994
			40.1	52.6	5.9	1.4		



区分	総合経営学部
----	--------

改善計画等

設問 5 を除く他5つの設問は両学科平均3.41とほぼ大学全体の平均値であり、高い水準であると言える。特に両学科とも設問2の教員の熱意意欲が3.50と最も高った。また、設問 1 (学生の努力) と設問 2 (教員の努力) との相関も両学科において良好であると判断する。ただ、設問5に関する取組については課題が残る。コロナ禍による社会背景も影響していると思われるがそれなりに工夫できるよい機会でもあった。他の設問に比べて極端に数値が低く改善の余地がある。せめて学修時間1時間×回答学生割合50%程の目標を具体的に掲げ検討する必要がある。

区分	総合経営学科
----	--------

改善計画等

2022年前期、完全対面で、学生の反応を確かめながら授業を組み立てることができたので、学生も先生方も授業に取り組みやすかったのではないかと思われる。

総合経営学科 学科別では設問2が3.51と設問1～6の中で最も高く、学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を学生が感じる事ができた結果となっている。

総合経営学科 専門では設問2が3.45と設問1～6の中で最も高く、学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を学生が感じる事ができた結果となっている。学科別と専門を比較すると、設問5は専門のほうが高い。積み上げ型の学びの構築を目指す総合経営学科として、今後とも学生が主体的、積極的に学修する環境をつくりあげたい。

区分	観光ホスピタリティ学科
----	-------------

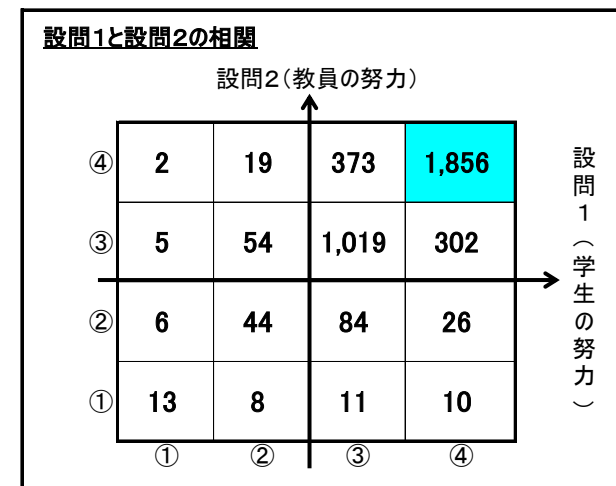
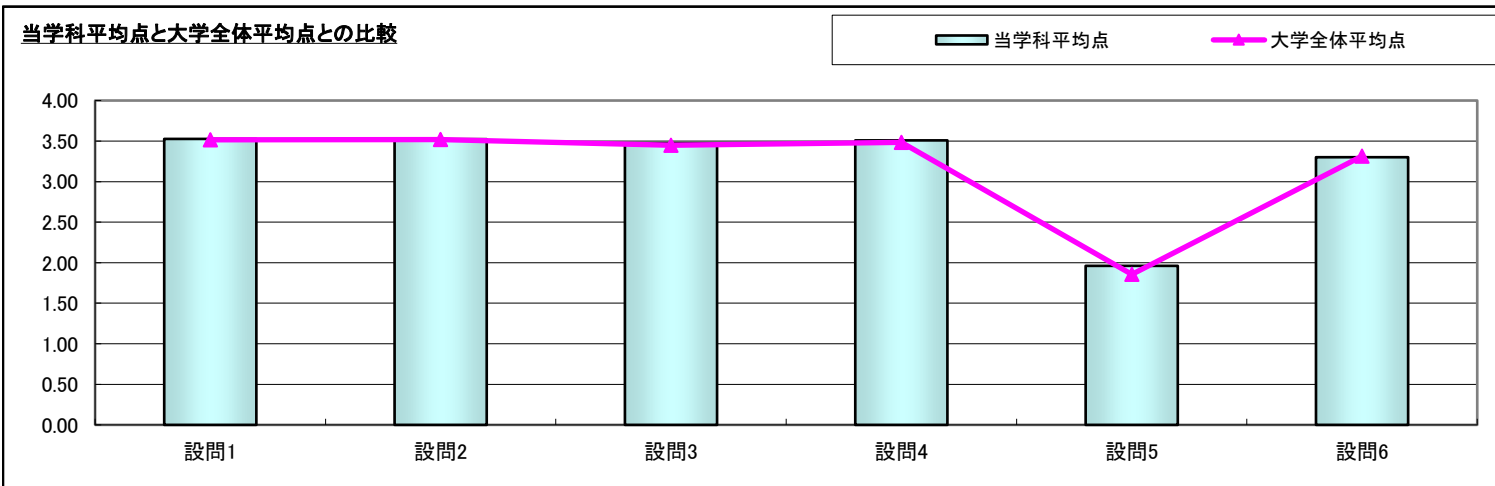
改善計画等

観光ホスピタリティ学科では、学科全科目および専門科目のどちらにおいても、『学生と教員双方が講義を充実させる努力を行っている』（設問1・設問2・設問3）という回答傾向にある。この点は、今後も継続していきたい。その一方、例年と同様に、『学生の授業外学修時間』（設問5）については、まだまだ改善の余地があることがわかる。本学科では、多くの科目において、アウトキャンパスやグループワークなどを積極的に取り入れているが、その事前準備や事後評価に向けて学生が主体的に取り組むことを促すによって、『学生の授業外学修時間』を増加させることができると思われる。今後は、この点に関する好事例の情報共有を進めることによって、学科全体で底上げを図っていきたい。また学生が主体的に学ぶことを促すためには、講義方法の工夫はもちろん、学生がより関心を持って積極的に学べるテーマを検討すること、それをカリキュラムの改編に活かすことなどが重要になってくる。こうした努力も引き続き行っていきたいと考えている。

学科	健康栄養学科
----	--------

履修人数	5,509
回答者数	3,832

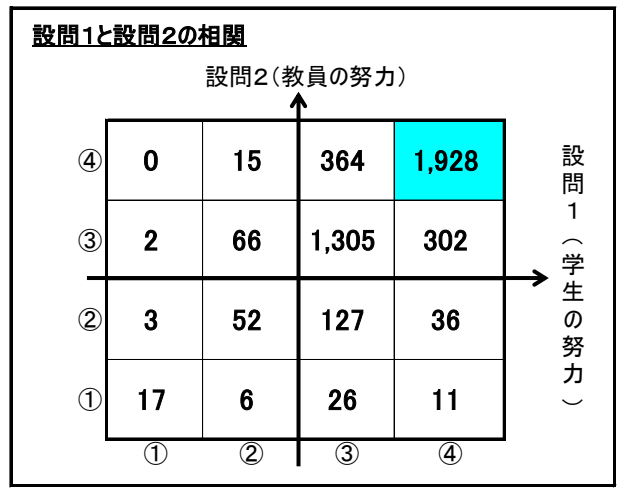
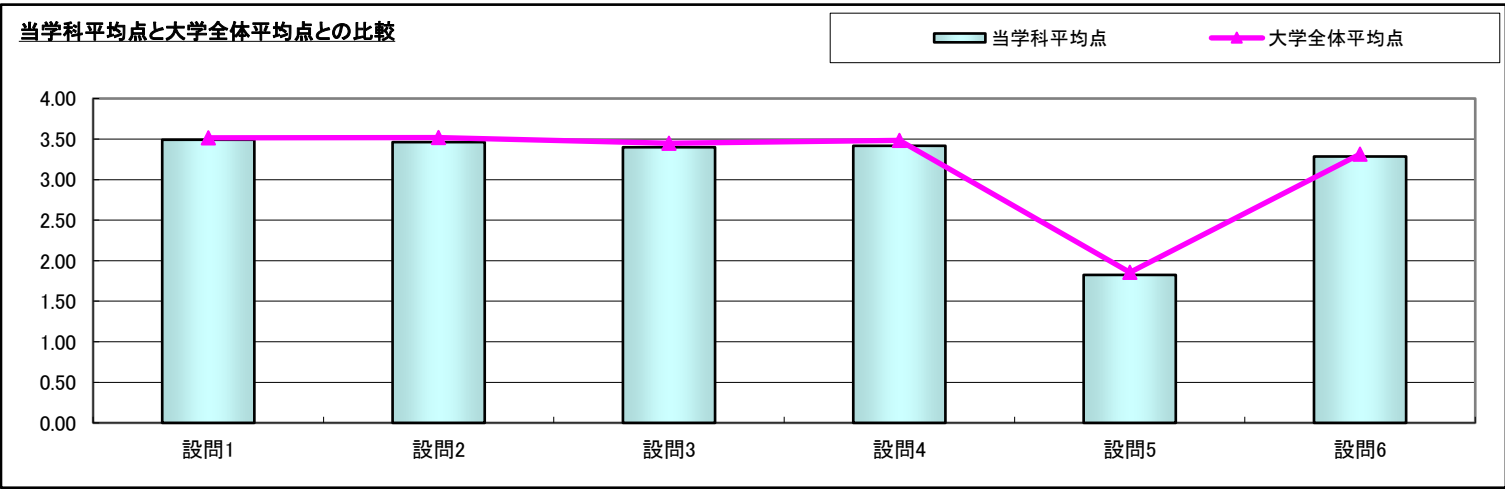
設問	設問文	平均点	回答数(人)／回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.53	2,194	1,487	125	26	0	3,832
			57.3	38.8	3.3	0.7		
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.52	2,250	1,380	160	42	0	3,832
			58.7	36.0	4.2	1.1		
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.47	2,135	1,418	226	53	0	3,832
			55.7	37.0	5.9	1.4		
4	学修環境は適切でしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.51	2,222	1,384	178	48	0	3,832
			58.0	36.1	4.6	1.3		
5	授業時間以外で、この科目の授業1回当たりの平均的な学修時間はどの程度でしたか。(学修時間には、予習・復習・課題のほか、レポート課題作成、プレゼンテーションの発表準備、休み時間に関連事項のディスカッションをした、通学時間に関連事項を検索したなど全て含みます。) ④4時間以上 ③2～4時間未満 ②30分～2時間未満 ①30分未満	1.96	311	567	1,616	1,338	0	3,832
			8.1	14.8	42.2	34.9		
6	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.30	1,470	2,090	226	46	0	3,832
			38.4	54.5	5.9	1.2		



学科	スポーツ健康学科
----	----------

履修人数	6,177
回答者数	4,260

設問	設問文	平均点	回答数(人)／回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.49	2,277	1,822	139	22	0	4,260
			53.5	42.8	3.3	0.5		
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.46	2,307	1,675	218	60	0	4,260
			54.2	39.3	5.1	1.4		
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.40	2,172	1,700	304	84	0	4,260
			51.0	39.9	7.1	2.0		
4	学修環境は適切でしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.42	2,163	1,773	261	63	0	4,260
			50.8	41.6	6.1	1.5		
5	授業時間以外で、この科目の授業1回当たりの平均的な学修時間はどの程度でしたか。(学修時間には、予習・復習・課題のほか、レポート課題作成、プレゼンテーションの発表準備、休み時間に関連事項のディスカッションをした、通学時間に関連事項を検索したなど全て含みます。) ④4時間以上 ③2～4時間未満 ②30分～2時間未満 ①30分未満	1.82	196	533	1,859	1,672	0	4,260
			4.6	12.5	43.6	39.2		
6	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.28	1,603	2,337	251	69	0	4,260
			37.6	54.9	5.9	1.6		



区分	人間健康学部
----	--------

改善計画等

昨年度は新型コロナウイルスの影響もあり、TeamsやZoomを用いての遠隔と対面のハイブリッドで授業運営を行ったが、今年度は松本大学活動指針に基づき全ての授業を対面で行うことができた（人間健康学部の授業は、実験実習や実技系の科目が多数配置されているため対面で行えたことは大変有り難い）。

授業への取り組みに関して、その積極性に対する学生の自己評価は（設問1.「この授業に積極的に取り組んだか」の問いに対して「そう思う」「ややそう思う」の回答率の合計：健康栄養96.1%、スポーツ健康96.3%）非常に高い数値となった。学生が意欲的に授業に取り組んでいると理解できる。

一方、教員の指導に対する学生の評価も（設問2.「学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じたか」の問いに対して「そう思う」「ややそう思う」の回答率の合計：健康栄養94.7%、スポーツ健康93.5%）教員が熱意をもって授業に取り組んでいると評価する学生が大半を占めていることがわかる。この点については特に改善は必要ないと思われた。

ネガティブな数値に着目すると、授業にあまり積極的に取り組めないとの回答率が健康栄養4.0%、スポーツ健康3.8%であった。このように回答した学生を特定することはできないが、この数字を減らすことが退学、休学の予防に直結するものと思われる。授業への取り組み姿勢も含めて個々の学生の状態を最も把握しているゼミ担当教員からの指導や支援にさらに期待したい。また、「授業における教員の熱意を感じなかった」という回答率が健康栄養5.3%、スポーツ健康6.5%あり、教員の工夫による授業改善を通して、意欲的に授業に取り組める学生の増加に努めて欲しい。

授業時間以外での学修時間については、改めて少ないことが明確に示された(30分未満：健康栄養34.9%、スポーツ健康39.2%、30分～2時間未満：健康栄養42.2%、スポーツ健康43.6%)ため、授業担当者からの課題を見直すなどの工夫をお願いしたい。ただ、この数字だけみれば明らかに学修時間の不足があると考えざるを得ないが、学生が何をもって学修時間と捉えて回答したのかという点については少々疑問が残る。例えば、授業に関するものを調べるために新聞を読む、ニュースを視聴する、実習計画書を作成する際に学生同士で打ち合わせをする等といった時間を含んで回答したのかという点である。回答前にこれらのことも学生に十分説明する必要があると考える。

区分	健康栄養学科
----	--------

改善計画等

1. 設問1は、健康栄養学科学生の授業への積極性に関する設問であるが、全体の96%が積極的に参加していることがわかった。多くの学生が資格取得を目標としている本学科の傾向を示したと思われるが、この値はコロナ下とは関係なく例年高値であることが確認できた。設問2について、授業を理解しようと積極的に参加したにもかかわらず、評価（教員の熱意や意欲）が低い回答（①+②）が全体の5.3%、のべ202件あった。これは昨年の数値より1.4%増加した。これは、教員の教育への姿勢に対する課題として受け止めたい。また問1と設問2の相関図をみると、積極的に授業に参加している学生は、教員の熱意・意欲を感じ取っていることが分かる。多くの学生が教員の授業を好意的に受けており、学生教員間の教育環境は良好であると思われる。

2. 設問3の教員の教え方については、9割以上の学生が評価しており、全体としては良好であると捉えた。

3. 設問4の学修環境についてであるが、適性に保たれていたという回答（③+④）が94.1%であった。授業において私語に対する注意することや実験などでは怪我などがないよう安全面で配慮する等、学習環境が適性に保たれていることは、非常に重要である。今回の結果から、学習環境が良好に保たれていることが確認できたが、今後も環境維持のために努力が必要であると考え。

4. 設問5の授業時間外の学修時間について、週2時間以上を事後学習に当てている学生が全体の22.9%で、2時間未満が77.1%であった。また30分未満の学生は34.9%であり、全体的に授業外時間数が少ないのが気になる。健康栄養学科では授業外にレポートや課題を課す授業が多く存在する。今回の結果は、それらに費やす時間が反映されているのか、確認が必要である。

5. 設問6の学修到達目標の達成に関する設問では、「ややそう思う」以上が92.9%であった。学修到達目標は、ただ授業に参加していれば達成できるという内容でないことを考えると、素晴らしい評価に値すると考える。

以上の解析からいくつかの課題等があると思われるので、今後はそれらを定期的に点検したい。また教員側の姿勢としては現状の授業運営に満足することなく、学生のニーズを受けて少しでも授業改善に努めたい考える。

区分	スポーツ健康学科
----	----------

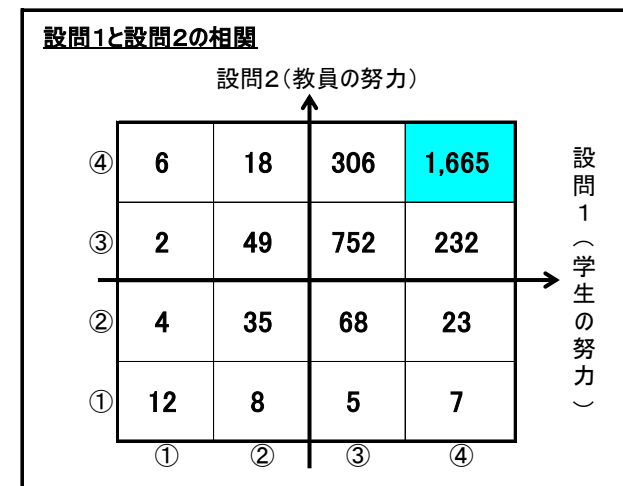
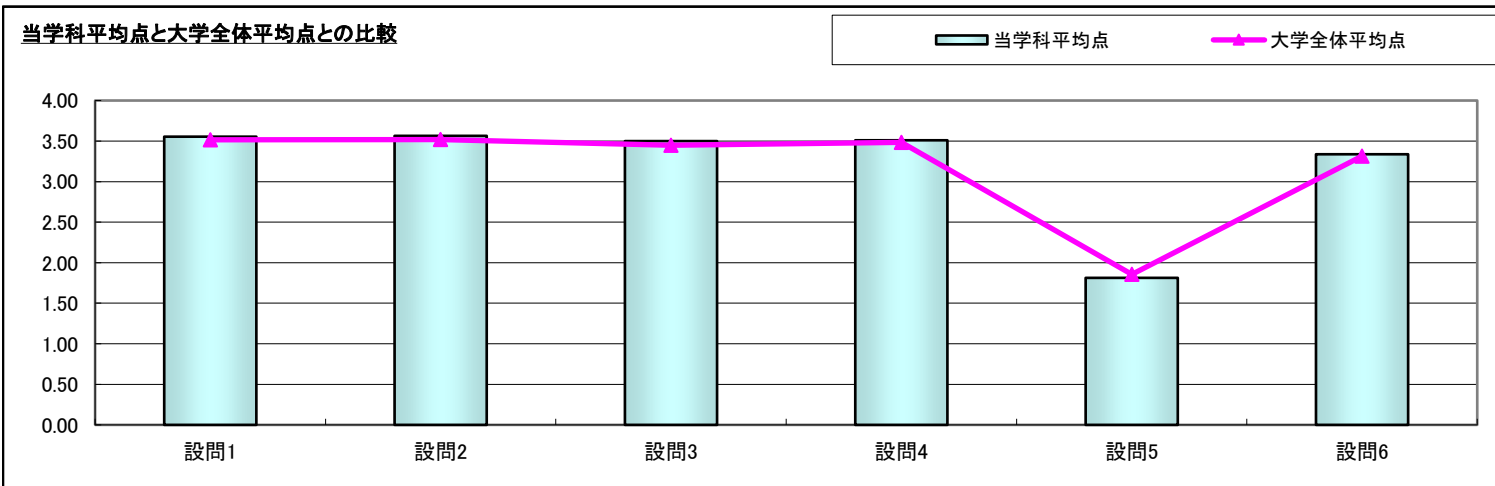
改善計画等

大学全体の平均とほぼ同等の評価といえる。設問5の時間外学習以外は半数以上の学生が④のそう思うと選択しており、学生の受け止めと教員側の思いは一致していると思われる。設問1で①、②と回答している学生が4%ほどいることも見逃せない。退学生などを出さないためにも学生の状況を把握し、少数派にも対応する必要がある。設問5の時間外学習時間の確保については5%ほどの学生が4時間以上と回答している反面、40%の学生が30分未満と回答しており、時間外学習の時間を確保していくことが大きな課題である。これについては毎回課題として挙げられている。教員間でも意識して改善していく必要がある。学生自身が自己学習をする習慣をつけることも必要で、オンラインも影響しているのか不明であるが、学生間の意識を「勉強しないといけない」と変えていく必要性を感じている。

学科	学校教育学科
----	--------

履修人数	4,565
回答者数	3,192

設問	設問文	平均点	回答数(人)／回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.55	1,927 60.4	1,131 35.4	110 3.4	24 0.8	0	3,192
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.56	1,995 62.5	1,035 32.4	130 4.1	32 1.0	0	3,192
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.50	1,873 58.7	1,090 34.1	179 5.6	50 1.6	0	3,192
4	学修環境は適切でしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.51	1,901 59.6	1,069 33.5	170 5.3	52 1.6	0	3,192
5	授業時間以外で、この科目の授業1回当たりの平均的な学修時間はどの程度でしたか。(学修時間には、予習・復習・課題のほか、レポート課題作成、プレゼンテーションの発表準備、休み時間に関連事項のディスカッションをした、通学時間に関連事項を検索したなど全て含みます。) ④4時間以上 ③2～4時間未満 ②30分～2時間未満 ①30分未満	1.81	85 2.7	401 12.6	1,538 48.2	1,168 36.6	0	3,192
6	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.34	1,327 41.6	1,650 51.7	179 5.6	36 1.1	0	3,192



区分	教育学部
----	------

改善計画等

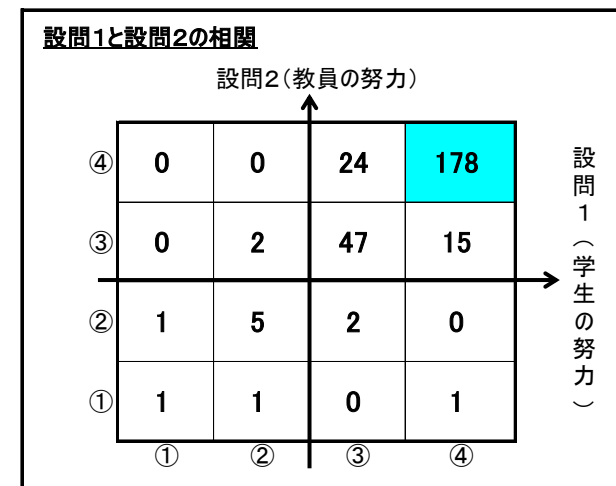
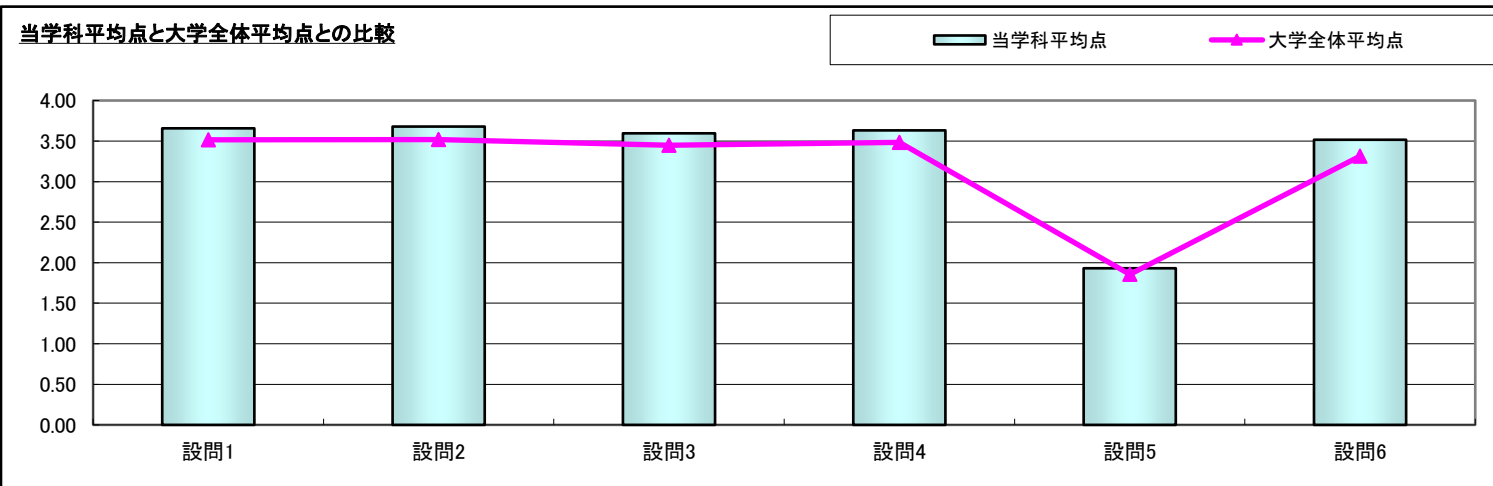
2021年度同様、教育学部全体においては、設問1と設問2の相関に着目するといずれも第4象限に最も人数が集中しており、教員・学生それぞれの方向性が合致している結果が得られている。

また、当学科平均点と大学全体平均点との比較を参照すると、設問5については他の項目と比較し低めの結果が認められる。この項目については事前事後学習の充実を促していくようにしていきたい。ただ、この項目については、大学全体としての傾向として毎年同様な結果が表示されていることから、質問内容自体の観点が適切かどうかも含め、再考する時期に来ているのではないだろうか。

学科	教職課程
----	------

履修人数	462
回答者数	277

設問	設問文	平均点	回答数(人)／回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.66	194	73	8	2	0	277
			70.0	26.4	2.9	0.7		
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.68	202	64	8	3	0	277
			72.9	23.1	2.9	1.1		
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.60	187	72	14	4	0	277
			67.5	26.0	5.1	1.4		
4	学修環境は適切でしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.63	194	69	9	5	0	277
			70.0	24.9	3.2	1.8		
5	授業時間以外で、この科目の授業1回当たりの平均的な学修時間はどの程度でしたか。(学修時間には、予習・復習・課題のほか、レポート課題作成、プレゼンテーションの発表準備、休み時間に関連事項のディスカッションをした、通学時間に関連事項を検索したなど全て含みます。) ④4時間以上 ③2～4時間未満 ②30分～2時間未満 ①30分未満	1.93	9	59	113	96	0	277
			3.2	21.3	40.8	34.7		
6	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.52	169	87	16	5	0	277
			61.0	31.4	5.8	1.8		



区分	教職課程
----	------

改善計画等

アンケート結果では、全項目について大学の平均点を上回っている。平均点の分布は、標準偏差が σ/\sqrt{n} になるので、自由文に良い結果と言える。

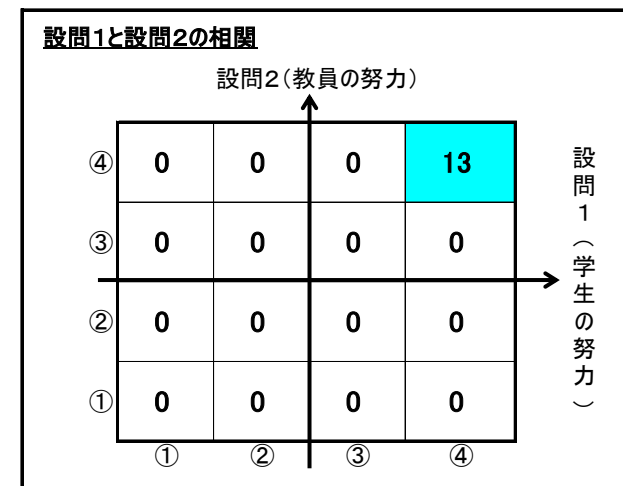
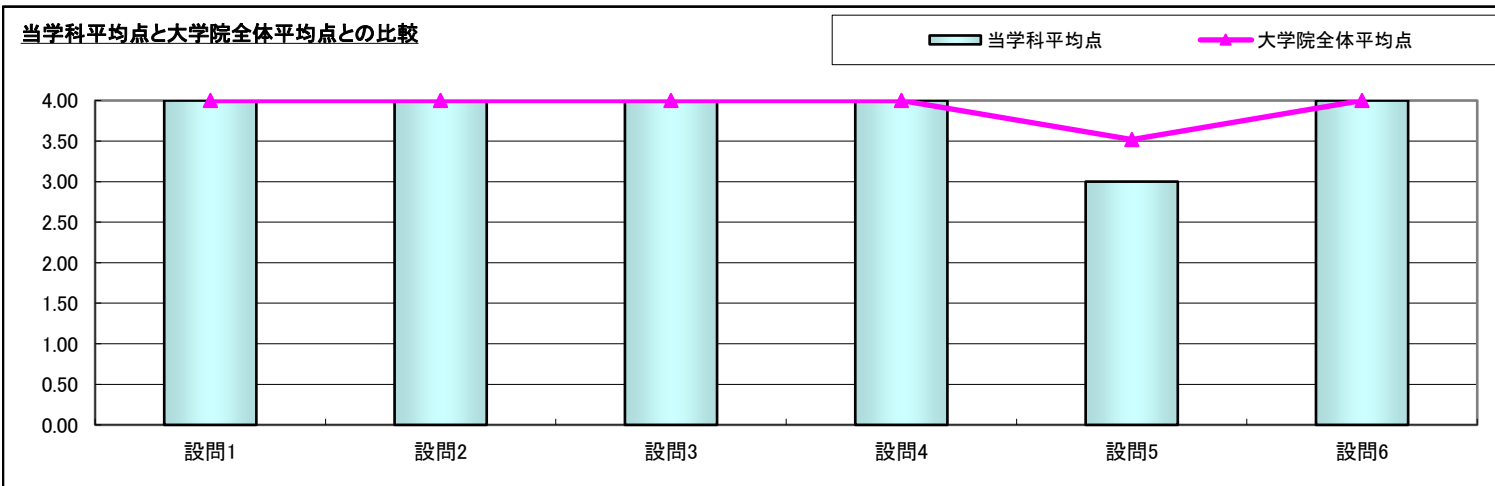
ただし、設問5（授業時間以外の学修時間）については平均点が低い。授業時間以外の学修をさせる方法として、プレゼンテーション・発表の準備のために授業時間以外を活用するようにしたい。授業によっては、教科書の予習、レポート等の課題を定期テスト以外に課しているので、今後もそれらの課題を充実させることにより、授業時間以外の学修時間を増すようにしたい。また、情報関係では、広い意味でのe-ラーニングを行っているが、今後もさらに充実させたい。

設問6のシラバスの達成度が大学平均より高く、教員免許のために学生が努力していることが分かる。

学科	健康科学研究科
----	---------

履修人数	26
回答者数	13

設問	設問文	平均点	回答数(人)／回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	4.00	13 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	13
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	4.00	13 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	13
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	4.00	13 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	13
4	学修環境は適切でしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	4.00	13 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	13
5	授業時間以外で、この科目の授業1回当たりの平均的な学修時間はどの程度でしたか。(学修時間には、予習・復習・課題のほか、レポート課題作成、プレゼンテーションの発表準備、休み時間に関連事項のディスカッションをした、通学時間に関連事項を検索したなど全て含みます。) ④4時間以上 ③2～4時間未満 ②30分～2時間未満 ①30分未満	3.00	0 0.0	13 100.0	0 0.0	0 0.0	0	13
6	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	4.00	13 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	13



区分	健康科学研究科
----	---------

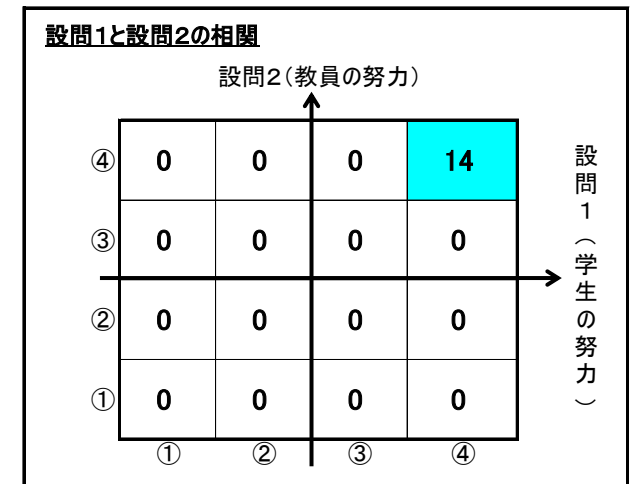
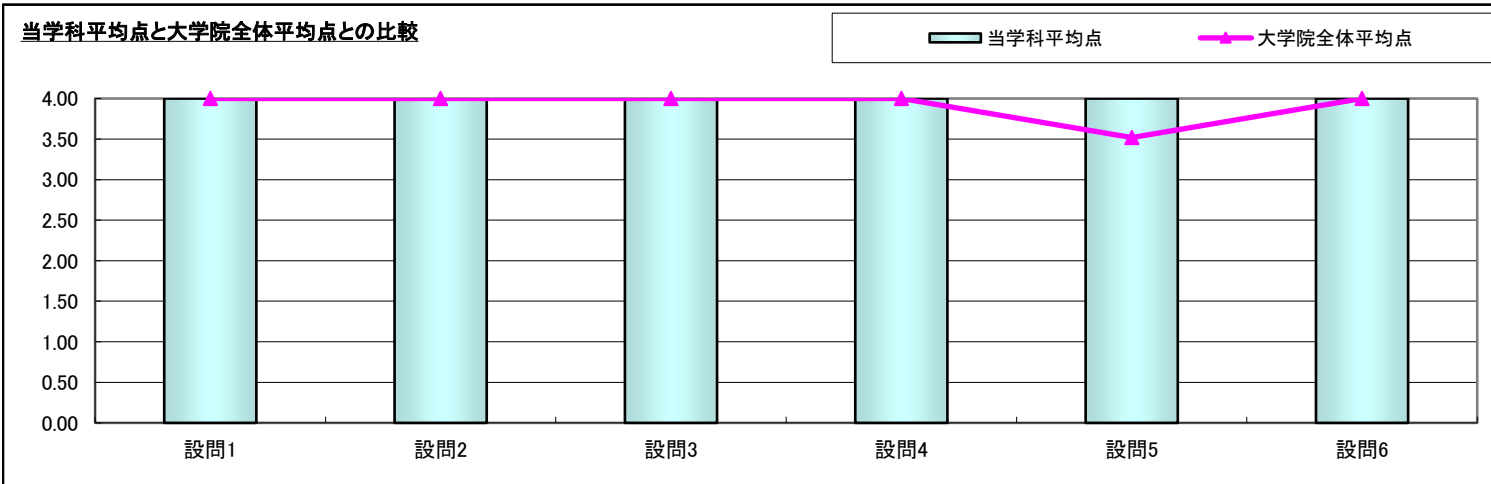
改善計画等

大学院は受講者数も少なく、学部以上に教員と院生の間が近い関係であり、議論や解説内容もより深くなる。そういった意味で、内容が非常に濃い
ため、満足度は高くなると思われる。ただ、人数が少ないので、回答者が特定される可能性があるため、よりよく評価される傾向も理論上はあり得る。し
かし、すべての回答が第一象限、中でもその右上に属しているため、教員の努力と院生の努力のバランスは十分とれていると思われる。しかし、今回は、
回答者が半数にとどまっているため、次回にはもっと回答者を増やすように努めなければならない。

学科	総合経営研究科
----	---------

履修人数	25
回答者数	14

設問	設問文	平均点	回答数(人)／回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	4.00	14 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	14
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	4.00	14 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	14
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	4.00	14 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	14
4	学修環境は適切でしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	4.00	14 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	14
5	授業時間以外で、この科目の授業1回当たりの平均的な学修時間はどの程度でしたか。(学修時間には、予習・復習・課題のほか、レポート課題作成、プレゼンテーションの発表準備、休み時間に関連事項のディスカッションをした、通学時間に関連事項を検索したなど全て含みます。) ④4時間以上 ③2～4時間未満 ②30分～2時間未満 ①30分未満	4.00	14 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	14
6	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	4.00	14 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	14



区分	総合経営研究科
----	---------

改善計画等

今回の「授業についての学生アンケート」は、総合経営研究科が設置されてから初めてのものである。学部生とは異なり、大学院生の授業に対する満足度について手探りであったこと、また大学院生の数が少人数ということもあってどのような結果になるか予想しにくいものがあった。しかし、全設問項目の数値が4.0となっており、十分に満足のいく結果となっている。ただ気になる点としては、履修人数が25人であるのに対して、回答者数が14人とどまっている点である。検討の余地がある。また、課外学修を示す設問5の予習が全員4時間以上となっており、良い結果であると思うものの、大学院生の負荷が課題になっていないかどうかの検証が必要であると思われる。

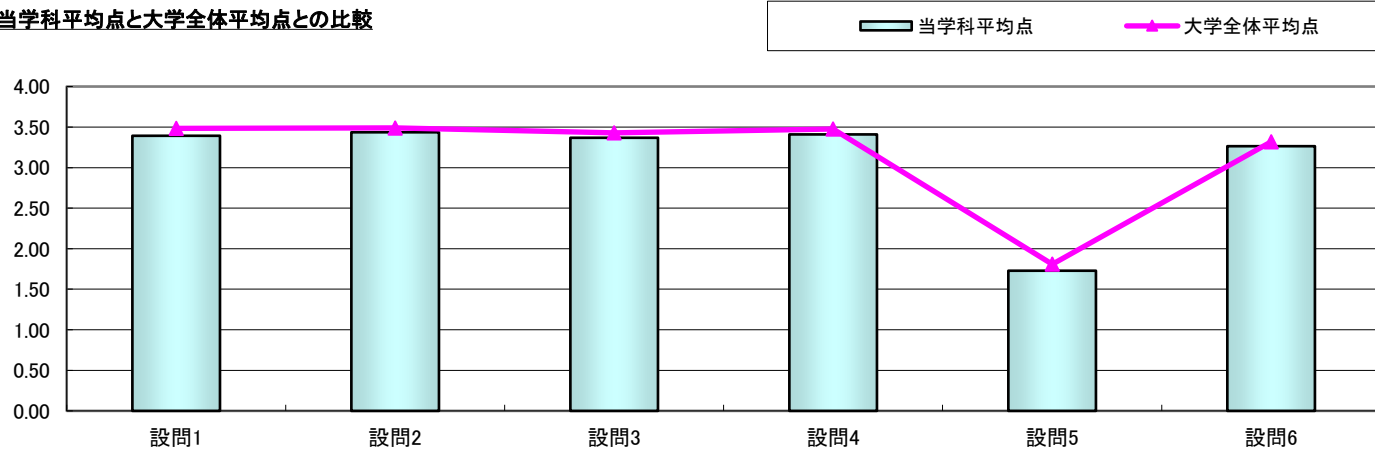
学生の努力と教員の努力の相関関係を示す図表を見ると、両者の努力が大きいことが見てとれる。これらのことから総合経営研究科の授業は、講義内容が理解できるように工夫・配慮され、学修環境が整備されており、学生には授業に対する積極性が見られ、学修効果が得られていると思われる。

学科	総合経営学科
----	--------

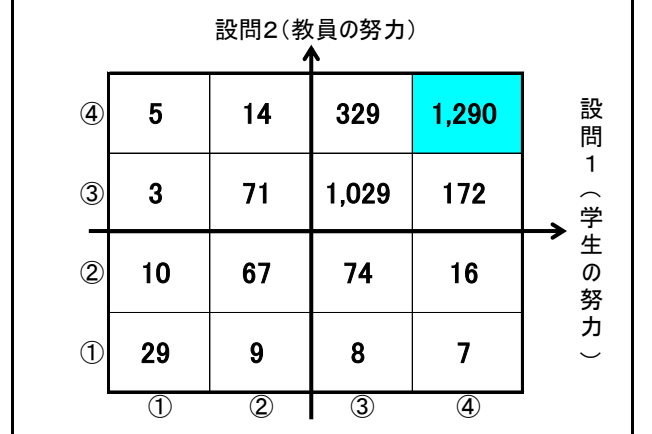
履修人数	5,361
回答者数	3,133

設問	設問文	平均点	回答数(人)／回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.39	1,485	1,440	161	47	0	3,133
			47.4	46.0	5.1	1.5		
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.44	1,638	1,275	167	53	0	3,133
			52.3	40.7	5.3	1.7		
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.37	1,529	1,300	231	73	0	3,133
			48.8	41.5	7.4	2.3		
4	学修環境は適切でしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.41	1,607	1,268	191	67	0	3,133
			51.3	40.5	6.1	2.1		
5	授業時間以外で、この科目の授業1回当たりの平均的な学修時間はどの程度でしたか。(学修時間には、予習・復習・課題のほか、レポート課題作成、プレゼンテーションの発表準備、休み時間に関連事項のディスカッションをした、通学時間に関連事項を検索したなど全て含みます。) ④4時間以上 ③2～4時間未満 ②30分～2時間未満 ①30分未満	1.73	117	343	1,245	1,428	0	3,133
			3.7	10.9	39.7	45.6		
6	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.26	1,173	1,688	198	74	0	3,133
			37.4	53.9	6.3	2.4		

当学科平均点と大学全体平均点との比較



設問1と設問2の相関

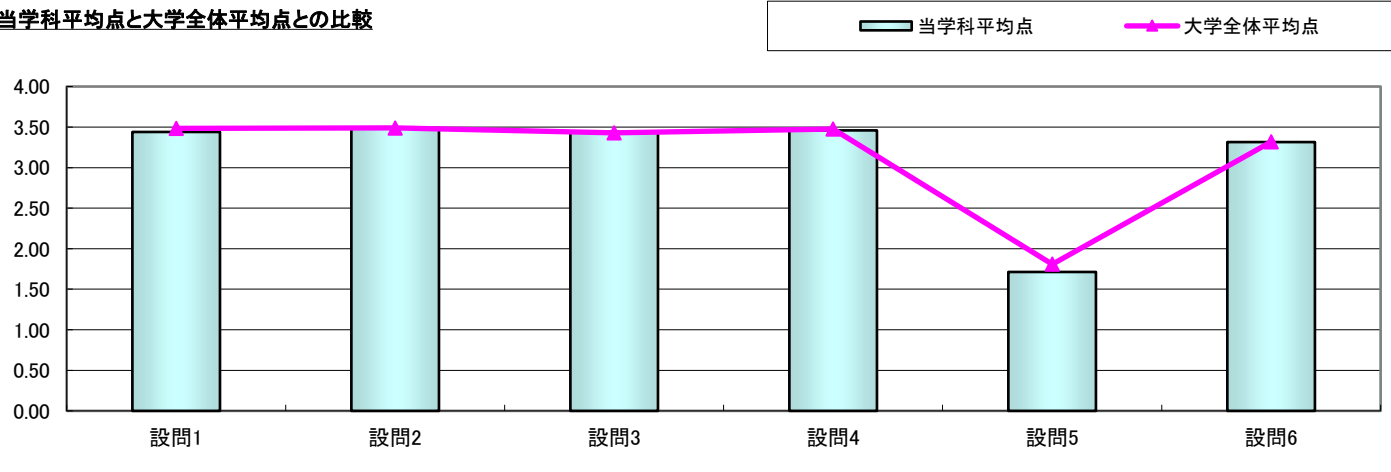


学科	観光ホスピタリティ学科
----	-------------

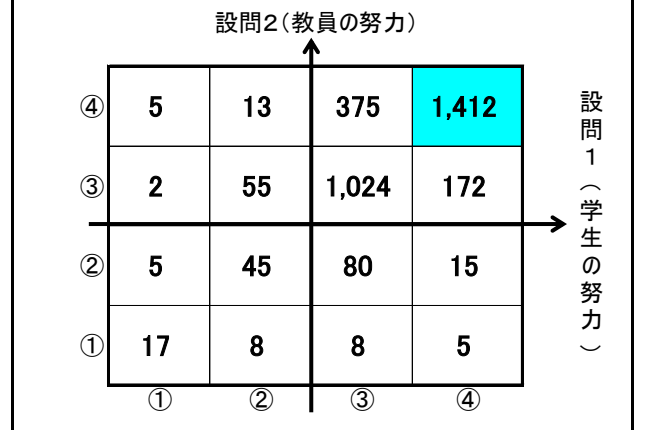
履修人数	5,448
回答者数	3,241

設問	設問文	平均点	回答数(人) / 回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.44	1,604	1,487	121	29	0	3,241
			49.5	45.9	3.7	0.9		
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.49	1,805	1,253	145	38	0	3,241
			55.7	38.7	4.5	1.2		
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.44	1,715	1,285	194	47	0	3,241
			52.9	39.6	6.0	1.5		
4	学修環境は適切でしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.46	1,763	1,250	181	47	0	3,241
			54.4	38.6	5.6	1.5		
5	授業時間以外で、この科目の授業1回当たりの平均的な学修時間はどの程度でしたか。(学修時間には、予習・復習・課題のほか、レポート課題作成、プレゼンテーションの発表準備、休み時間に関連事項のディスカッションをした、通学時間に関連事項を検索したなど全て含みます。) ④4時間以上 ③2~4時間未満 ②30分~2時間未満 ①30分未満	1.71	107	327	1,336	1,471	0	3,241
			3.3	10.1	41.2	45.4		
6	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.31	1,299	1,719	167	56	0	3,241
			40.1	53.0	5.2	1.7		

当学科平均点と大学全体平均点との比較



設問1と設問2の相関



区分	総合経営学部
----	--------

改善計画等

設問 5 を除く他5つの設問は両学科平均3.40とほぼ大学全体の平均値であり、高い水準であると言える。特に両学科とも設問2の教員の熱意意欲が3.44（総経）と3.49（観ホ）で最も高った。また、設問 1（学生の努力）と設問 2（教員の努力）との相関も両学科において良好であると判断する。ただ、設問5に関する取組については依然と課題が残る結果である。コロナ禍による社会背景も影響していると思われるがそれなりに工夫できるよい機会でもあった。他の設問に比べて極端に数値が低く改善の余地がある。せめて学修時間1時間×回答学生割合50%程の目標を具体的に掲げ検討する必要がある。

区分	総合経営学科
----	--------

改善計画等

総合経営学科（学科別）、および、総合経営学科（学科×教養専門別）共に、コロナ禍においても、設問1（学生の努力）と設問2（教員の努力）の相関、第1象限を維持することができた。設問5 授業時間外での学修時間は1.73と1.74と他の平均点と比べると低い。学生の主体的、積極的な学びをどのように深めていくかは総合経営学科の課題であると考えられる。また履修人数に対する回答者数を増やしていきたい。

区分	観光ホスピタリティ学科
----	-------------

改善計画等

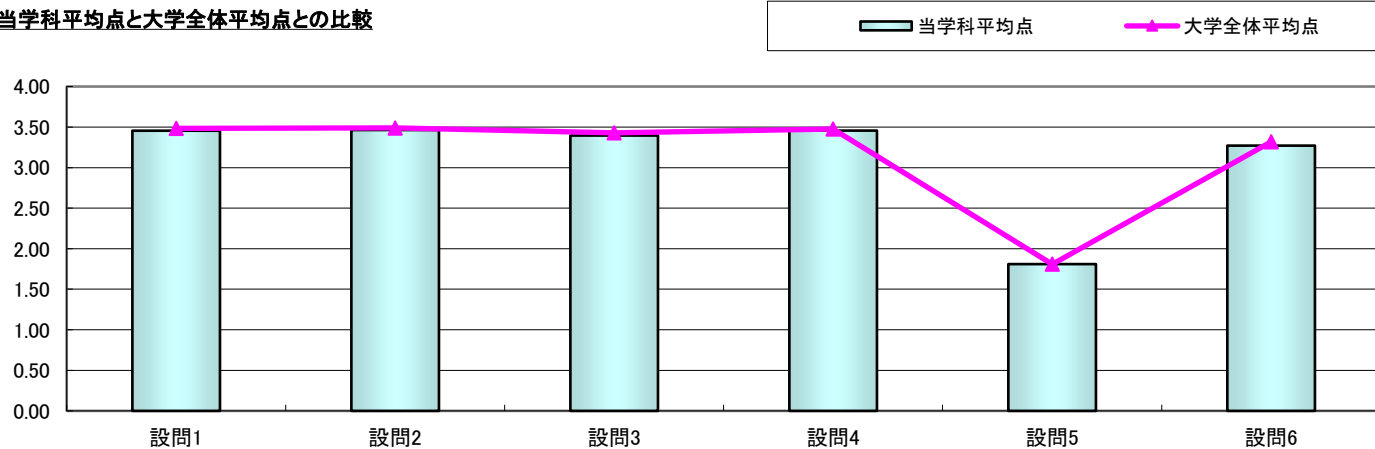
観光ホスピタリティ学科では、学科全科目および専門科目のどちらにおいても、『学生と教員双方が講義を充実させる努力を行っている』（設問1・設問2・設問3）という回答傾向にある。このことは、本学科における教育水準を一定以上に保つ上でも極めて重要な点であり、今後も継続していきたい。その一方、これまでと同様に、『学生の授業外学修時間』（設問5）については、まだまだ改善の余地があることがわかる。本学科では、多くの科目において、アウトキャンパスやグループワークなどを積極的に取り入れている。また実習など資格取得に直結するような科目も少なくない。それらの事前準備や事後評価に向けて学生が主体的に取り組むことを促すによって、『学生の授業外学修時間』を増加させることができると思われる。また、新年度からは教務システムが刷新されることもあり、当該システムを用いた事前事後学修の拡充を図っていきたい。今後は、この点に関する好事例の情報共有を進めることによって、学科全体で底上げを図っていきたい。

学科	健康栄養学科
----	--------

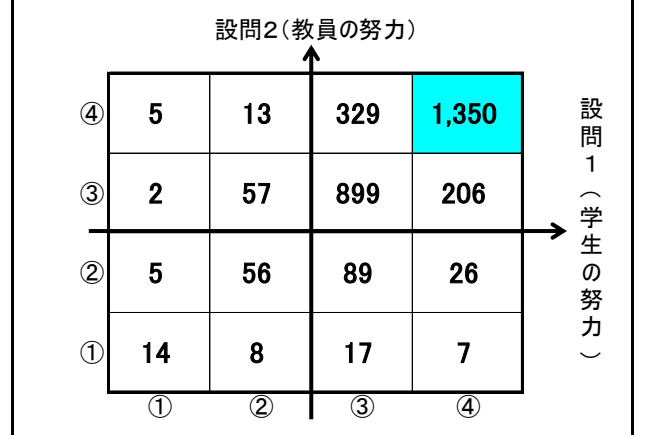
履修人数	4,849
回答者数	3,083

設問	設問文	平均点	回答数(人) / 回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.46	1,589	1,334	134	26	0	3,083
			51.5	43.3	4.3	0.8		
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.46	1,697	1,164	176	46	0	3,083
			55.0	37.8	5.7	1.5		
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.40	1,592	1,176	257	58	0	3,083
			51.6	38.1	8.3	1.9		
4	学修環境は適切でしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.46	1,694	1,147	197	45	0	3,083
			54.9	37.2	6.4	1.5		
5	授業時間以外で、この科目の授業1回当たりの平均的な学修時間はどの程度でしたか。(学修時間には、予習・復習・課題のほか、レポート課題作成、プレゼンテーションの発表準備、休み時間に関連事項のディスカッションをした、通学時間に関連事項を検索したなど全て含みます。) ④4時間以上 ③2~4時間未満 ②30分~2時間未満 ①30分未満	1.81	190	365	1,197	1,331	0	3,083
			6.2	11.8	38.8	43.2		
6	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.27	1,164	1,644	222	53	0	3,083
			37.8	53.3	7.2	1.7		

当学科平均点と大学全体平均点との比較



設問1と設問2の相関

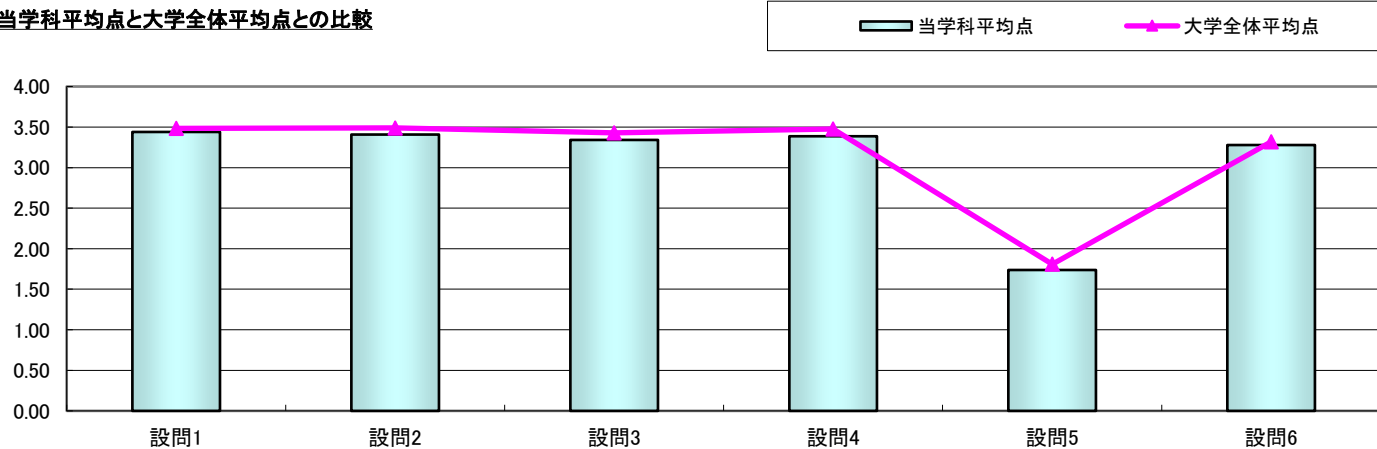


学科	スポーツ健康学科
----	----------

履修人数	5,018
回答者数	3,017

設問	設問文	平均点	回答数(人) / 回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.44	1,500	1,368	124	25	0	3,017
			49.7	45.3	4.1	0.8		
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.41	1,525	1,252	185	55	0	3,017
			50.5	41.5	6.1	1.8		
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.34	1,431	1,260	250	76	0	3,017
			47.4	41.8	8.3	2.5		
4	学修環境は適切でしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.39	1,505	1,228	229	55	0	3,017
			49.9	40.7	7.6	1.8		
5	授業時間以外で、この科目の授業1回当たりの平均的な学修時間はどの程度でしたか。(学修時間には、予習・復習・課題のほか、レポート課題作成、プレゼンテーションの発表準備、休み時間に関連事項のディスカッションをした、通学時間に関連事項を検索したなど全て含みます。) ④4時間以上 ③2~4時間未満 ②30分~2時間未満 ①30分未満	1.74	98	346	1,239	1,334	0	3,017
			3.2	11.5	41.1	44.2		
6	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.28	1,150	1,612	200	55	0	3,017
			38.1	53.4	6.6	1.8		

当学科平均点と大学全体平均点との比較



設問1と設問2の相関



区分	人間健康学部
----	--------

改善計画等

人間健康学部は、実習や実技が主となる授業が多くあるため、担当者は新型コロナウイルス感染予防に配慮することが特に求められ、実施方法について様々な工夫が求められた。授業への取り組みに関して、その積極性に対する学生の自己評価は（設問1.「この授業に積極的に取り組んだか」の問いに対して「そう思う」「ややそう思う」の回答率の合計：健康栄養94.8%、スポーツ健康95.0%と非常に高い数値となった。学生が意欲的に授業に取り組んでいると理解できる。一方、教員の指導に対する学生の評価も（設問2.「学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じたか」の問いに対して「そう思う」「ややそう思う」の回答率の合計：健康栄養92.8%、スポーツ健康92.0%と教員が熱意をもって授業に取り組んでいると評価する学生が大半を占めていることがわかる。このように、両学科とも全科目、専門科目を問わず、90%以上の回答が第1象限に集中していることから、概ねそれぞれの授業に満足しているものと考えられる。ネガティブな数値に着目すると、授業にあまり積極的に取り組めないとの回答率が健康栄養5.1%、スポーツ健康4.9%であった。このように回答した学生を特定することはできないが、この数字を減らすことが退学、休学の予防と各種の受験資格を増加させることに直結すると考えられるため、このような学生に対する対応が重要である。また、「授業における教員の熱意を感じなかった」という回答率が健康栄養7.2%、スポーツ健康7.9%あり、教員の工夫による授業改善を通して、意欲的に授業に取り組める学生の増加に努めて欲しい。

最後に、気になるのは両学科とも授業時間以外の学修時間が少ない者の割合が多いことである(設問5.「授業時間以外で、この科目の授業1回あたりの平均的な学修時間はどの程度でしたか」と問に対して「30分未満」の回答率(全体)：健康栄養43.2%、スポーツ健康44.2%、(専門)健康栄養37.6%、スポーツ健康39.7%)。このことは、授業担当者がレポート課題やテストなどで学修時間を増やすことを強制すれば良いということではなく、学生自身が目標に照らしてどのような学修をどれくらい行う必要があるかということを考えることができる力を身につけることが求められると考える。

区分	健康栄養学科
----	--------

改善計画等

1. 健康栄養学科学生の授業への積極性に関する設問 1 であるが、全体の95%が積極的に参加していることがわかり、多くの学生が資格取得を目標にしている本学科の傾向を示したと思われる。
2. 設問 1 と設問 2 の相関図をみると、積極的に授業に参加している学生が、教員の熱意・意欲を感じ取っていることが分かる。ほとんどの学生が教員の授業を好意的に受けており、学生教員間の教育環境は良好であると思われる。
3. 設問 5 の授業時間外において、授業一回当たりの平均的な学修時間は、専門では4時間以上の学生が全体の9.0%、2時間以上は全体の23.8%であった。30分～2時間未満が38.5%で最も多かったが、30分未満の学生もまた37.6%もいた。健康栄養学科では授業外にレポートや課題を課す授業が多く存在するが、これらに費やす時間は、このアンケートに反映されているのかが気になるが、事前事後学修という視点から見ると30分未満とする学生数が多く、この学生層を意識した指導が必要であると考え。
4. 設問 6、学修到達目標の達成に関する設問では、「ややそう思う」以上が90%以上であった。学修到達目標は、ただ授業に参加していれば達成できるという内容でないと思うので、その点で今回の数値は、素晴らしい評価に値すると思う。
5. 設問 1 で、授業を理解しようと積極的に参加したにもかかわらず、設問 2 の教員の熱意や意欲に対する評価が低いとの回答（相関図の第 4 象限）が、のべ66件あった。昨年度は40件だったので、若干増加したことになる。新型コロナの影響かどうかを今後も注視していきたい。また、授業に対して意欲的ではなかったとの回答が7件で、昨年度とほぼ同数であった。
6. 以上の解析から、概ね現状を維持していくことが今後も引き続き重要であると思われるが、教員側の姿勢としては現状に満足することなく、常に学生のニーズを受けて少しでも授業改善に努めることを心掛ける必要があると考える。

区分	スポーツ健康学科
----	----------

改善計画等

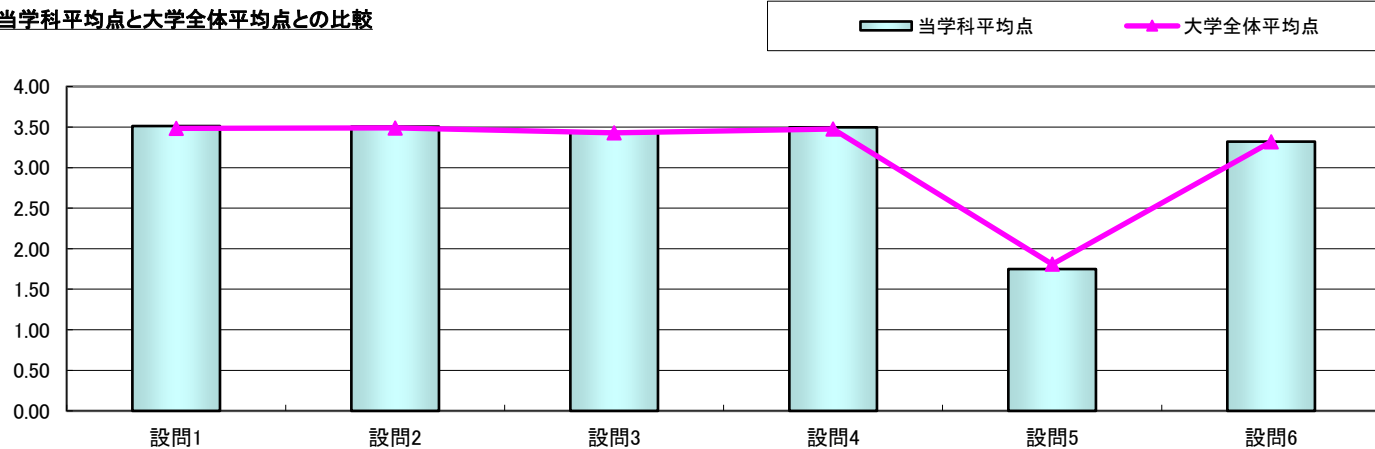
大学全体の平均とほぼ同等の評価といえる。教員の努力と学生の努力の相関も右上に集中しており、設問5の時間外学習以外は9割以上の学生が④③と回答しており、学生の受け止めと教員側の思いは一致していると思われる。教育手法もそれぞれの教員が工夫し各手法を取り入れて実施している。しかし、設問1の意欲的に取り組んでいるかについて4%の学生は否定している。学習意欲向上や退学の防止のためにも少数とはいえ見逃がしてはならない部分である。設問5の時間外学習時間の確保については毎回課題として掲げられるが、4時間以上と回答している学生がいる反面、44.2%の学生が30分未満と回答している。特にスポーツ健康学科の専門科目の授業時間外学習も39.7%の学生が30分未満であり、時間外学習の時間を確保していくことが大きな課題である。各教員が課題の出し方等を検討していく必要がある。学生自身にも課題等は提出すればいいではなく、よく調べ検討したうえで提出する習慣をつけさせる必要がある。学生自身も自覚するように提出課題について調べ学習等を含め要した時間を記載させるのも方法の一つである。

学科	学校教育学科
----	--------

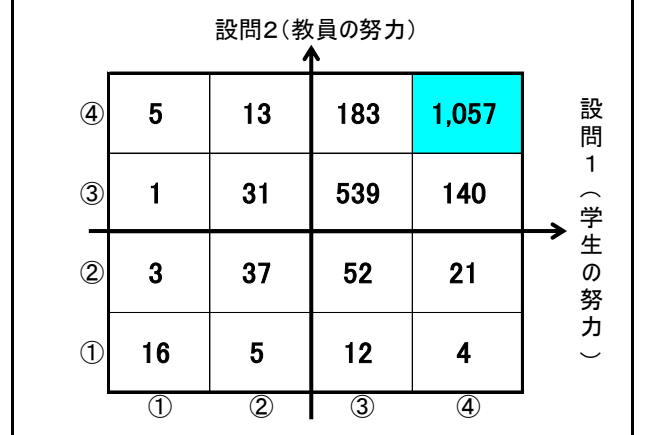
履修人数	3,871
回答者数	2,119

設問	設問文	平均点	回答数(人) / 回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.51	1,222	786	86	25	0	2,119
			57.7	37.1	4.1	1.2		
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.51	1,258	711	113	37	0	2,119
			59.4	33.6	5.3	1.7		
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.44	1,173	746	154	46	0	2,119
			55.4	35.2	7.3	2.2		
4	学修環境は適切でしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.50	1,239	725	124	31	0	2,119
			58.5	34.2	5.9	1.5		
5	授業時間以外で、この科目の授業1回当たりの平均的な学修時間はどの程度でしたか。(学修時間には、予習・復習・課題のほか、レポート課題作成、プレゼンテーションの発表準備、休み時間に関連事項のディスカッションをした、通学時間に関連事項を検索したなど全て含みます。) ④4時間以上 ③2~4時間未満 ②30分~2時間未満 ①30分未満	1.75	58	239	935	887	0	2,119
			2.7	11.3	44.1	41.9		
6	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.32	893	1,049	140	37	0	2,119
			42.1	49.5	6.6	1.7		

当学科平均点と大学全体平均点との比較



設問1と設問2の相関



区分	教育学部
----	------

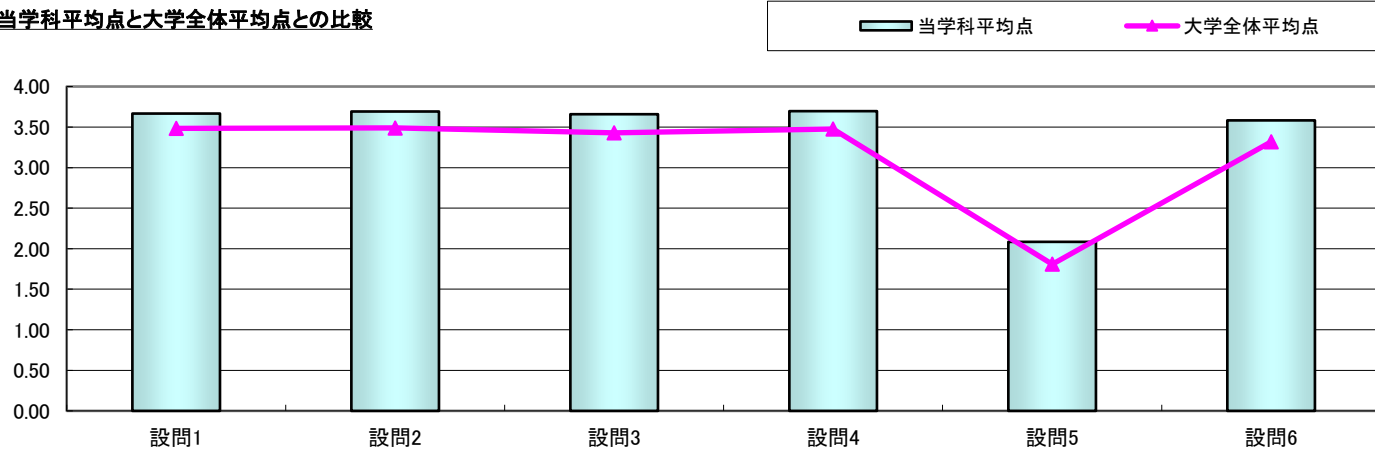
改善計画等
<p>2022年度同様、教育学部全体においては、設問 1 と設問 2 の相関を着目するといずれも第 4 象限に最も人数が集中しており、教員・学生それぞれの指導と学びの方向性が合致している結果が得られている。</p> <p>また、当学科平均点と大学全体平均点との比較を参照すると、設問 5 については他の項目と比較し低めの結果が認められる。この項目は、事前事後学習の充実について、教務委員会を通して促していくようにしていきたい。ただ、この項目については、大学全体としての傾向として毎年同様な結果が表示されていることから、質問内容自体の観点が妥当かどうかも含め、再考する時期に来ているのではないだろうか？</p>

学科	教職課程
----	------

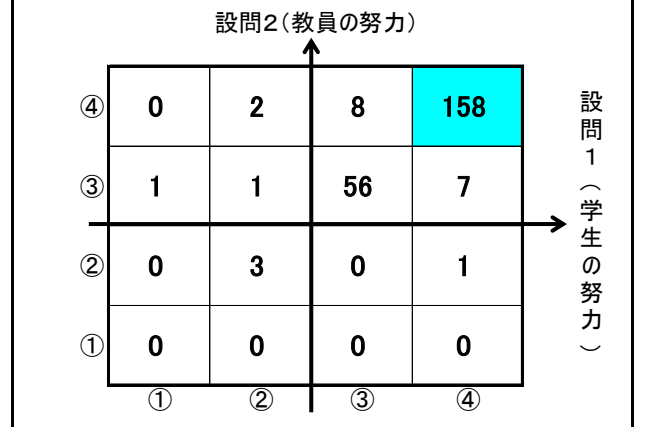
履修人数	502
回答者数	237

設問	設問文	平均点	回答数(人)／回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.67	166	64	6	1	0	237
			70.0	27.0	2.5	0.4		
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.69	168	65	4	0	0	237
			70.9	27.4	1.7	0.0		
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.66	163	67	7	0	0	237
			68.8	28.3	3.0	0.0		
4	学修環境は適切でしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.70	169	64	4	0	0	237
			71.3	27.0	1.7	0.0		
5	授業時間以外で、この科目の授業1回当たりの平均的な学修時間はどの程度でしたか。(学修時間には、予習・復習・課題のほか、レポート課題作成、プレゼンテーションの発表準備、休み時間に関連事項のディスカッションをした、通学時間に関連事項を検索したなど全て含みます。) ④4時間以上 ③2～4時間未満 ②30分～2時間未満 ①30分未満	2.08	20	44	109	64	0	237
			8.4	18.6	46.0	27.0		
6	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.58	147	82	7	1	0	237
			62.0	34.6	3.0	0.4		

当学科平均点と大学全体平均点との比較



設問1と設問2の相関

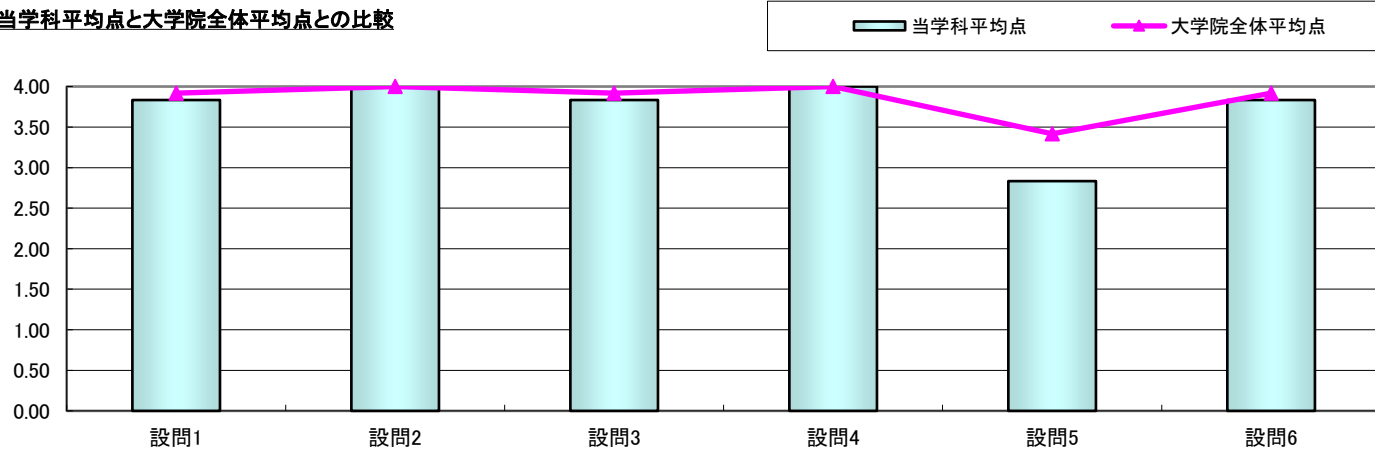


学科	健康科学研究科
----	---------

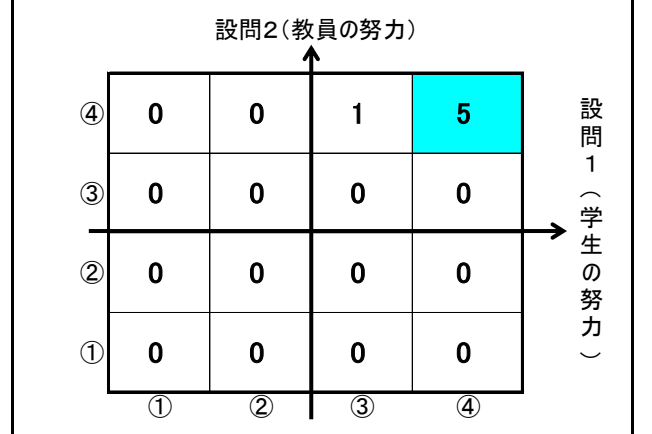
履修人数	9
回答者数	6

設問	設問文	平均点	回答数(人)／回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.83	5	1	0	0	0	6
			83.3	16.7	0.0	0.0		
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	4.00	6	0	0	0	0	6
			100.0	0.0	0.0	0.0		
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.83	5	1	0	0	0	6
			83.3	16.7	0.0	0.0		
4	学修環境は適切でしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	4.00	6	0	0	0	0	6
			100.0	0.0	0.0	0.0		
5	授業時間以外で、この科目の授業1回当たりの平均的な学修時間はどの程度でしたか。(学修時間には、予習・復習・課題のほか、レポート課題作成、プレゼンテーションの発表準備、休み時間に関連事項のディスカッションをした、通学時間に関連事項を検索したなど全て含みます。) ④4時間以上 ③2～4時間未満 ②30分～2時間未満 ①30分未満	2.83	0	5	1	0	0	6
			0.0	83.3	16.7	0.0		
6	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.83	5	1	0	0	0	6
			83.3	16.7	0.0	0.0		

当学科平均点と大学院全体平均点との比較



設問1と設問2の相関



区分	健康科学研究科
----	---------

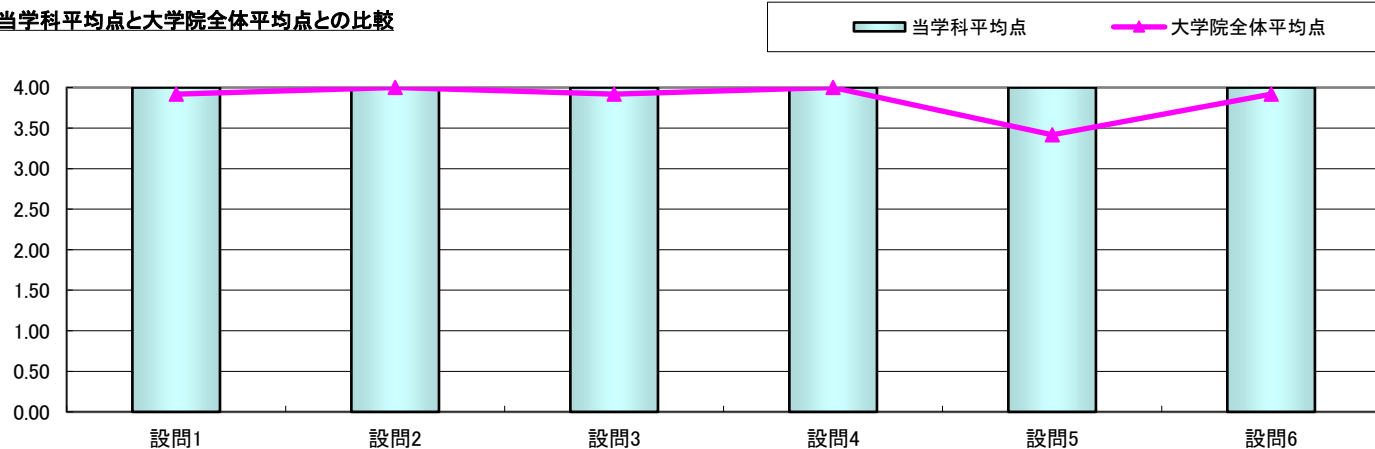
改善計画等
<p>結果が第一象限に属しているため、教員の努力と院生の努力がかみ合っていると見える。講義内容としては、板書中心の講義だけでなく、英語をベースにしたディスカッションやプレゼンが中心のものも多い。少人数教育なので、内容の充実度は高いと思われる。授業時間以外での学修時間がそれほど高くないが、これは後期では特別研究が中心になっており、履修科目数が少ないためだと思われる。</p>

学科	総合経営研究科
----	---------

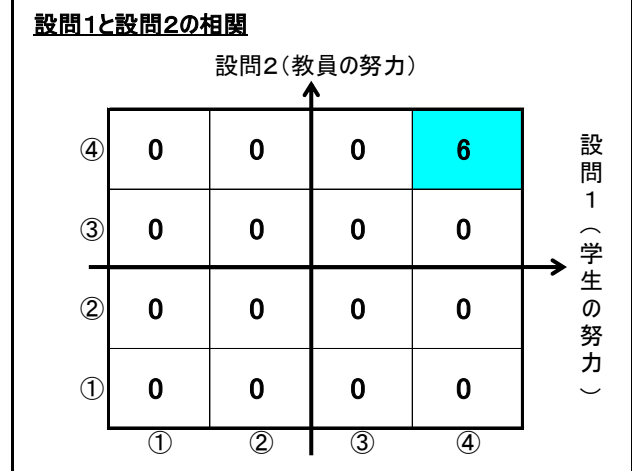
履修人数	11
回答者数	6

設問	設問文	平均点	回答数(人) / 回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	4.00	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	6
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	4.00	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	6
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	4.00	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	6
4	学修環境は適切でしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	4.00	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	6
5	授業時間以外で、この科目の授業1回当たりの平均的な学修時間はどの程度でしたか。(学修時間には、予習・復習・課題のほか、レポート課題作成、プレゼンテーションの発表準備、休み時間に関連事項のディスカッションをした、通学時間に関連事項を検索したなど全て含みます。) ④4時間以上 ③2~4時間未満 ②30分~2時間未満 ①30分未満	4.00	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	6
6	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	4.00	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	6

当学科平均点と大学院全体平均点との比較



設問1と設問2の相関



区分	総合経営研究科
----	---------

改善計画等

前期に科目を担当した先生は、後期科目では大分慣れてきたように感じるが、後期から担当する先生は、やはり大学院生の満足度について手探り状態で慎重に進めていた。全ての設問項目の数値は一番良い4.0であり、これ以上はない十分に満足のいく結果となっている。学部と異なり、大学院生の数が少人数ということもあって、個々の院生のニーズに応じた授業になっていたためと思われる。ただ気になる点としては、前期と同様に回答者数が少ないことにある。前期は履修人数が25人であるのに対して、回答者数が14人、後期は履修人数が11人であるのに対して、回答者数が6人とどまっている。より正確なアンケート結果を得て検討するためにも、今後もアンケートの提出を求めたいと思う。また、課外学修を示す設問5の予習が全員4時間以上となっており、良い結果であると思うものの、課題提出の機会が多く、大学院生の負荷を考える必要があると思われる。

学生の努力と教員の努力の相関関係を示す図表を見ると、両者の努力が大きいことが見てとれる。これらのことから総合経営研究科の授業は、講義内容が理解できるように工夫・配慮され、学修環境が整備されており、学生には授業に対する積極性が見られ、学修効果が得られていると思われる。